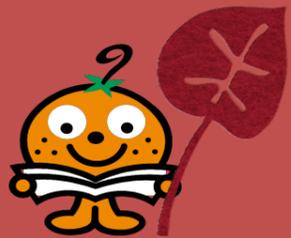


のうみ図書館 だより



第181号 令和元年11月1日

11月の行事予定

○カンガルーくらぶ
2日(土) 午前10時30分～

○おはなしレストラン
① 5日(火) 「クリスマス絵本」
「詩をよもう」
② 19日(火) 語りを学ぶ
午前10時～11時30分

○アート
11日(月) 午前10時～12時
「時を超えたあそびアート Part2」

○ふれあい広場
16日(土) 午前10時30分～12時
「折り紙で動物を折ろう」
※くわしくは中ページをご覧ください。

○ONLS (のうみライブラリーシンフォニ)
16日(土) 午後4時～6時
※9日(土) 午後4時～6時 追加練習
「癒しの音楽のひとつとき」

○読書会
19日(火) 午後1時30分～3時
『なんともでたいご臨終』
(小笠原文雄/著)を読んで



第14回図書館フェスタ開催!

今年も、多くの皆さまのご参加
ありがとうございました。



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○能美図書館○

開館 9時30分～19時
休館 木曜/祝日/月末整理日ほか
住所 江田島市能美町中町3374-12
電話 45-0075 FAX 45-0077
HP <http://www.library.etajima.hiroshima.jp/>



10月にあたらしく入った本

ジャンル	作品名	作者など
小説	逃亡小説集	吉田 修一/著
	万波を翔る	木内 昇/著
	日南X	松本 薫/著
	不審者	伊岡 瞬/著
	1の悲劇	米澤 穂信/著
	宇賀島水軍伝	乾 浩/著
小説(文庫)	提灯奉行 (1～3)	和久田 正明/著
	しつこい男 (身代わり若殿葉月定光 4)	佐々木 裕一/著
	富籤始末 (江戸の御庭番 4)	藤井 邦夫/著
	わが家は祇園(まち)の拝み屋さん 11	望月 麻衣/著
ずくなし半左事件簿	吉橋 通夫/著	
図書館	生きるための図書館	竹内 哲/著
情報科学	AI救国論	大澤 昇平/著
旅行	じてんしゃと泊まる宿 2019～2020	ガイドワークス/出版
社会	現場で役立つ! ハラスメントを許さない現場力と組織力	鈴木 瑞穂/著
	半ダース介護	井上 きみどり/著
経営	常勝の経営道	上笹貫 政行/著
環境	グレッタたったひとりのストライキ	マレーナ・エルンマン/著
医学	“意識高い系”がハマる「ニセ医学」が危ない!	桑満 おさむ/著
	命の食事	南雲 吉則/著
	免疫療法を超えるがん治療革命	小川 恭弘/著
料理	HOME PARTY	江川 晴子/著
	とりわけ冷凍で親ごはん	小菅 陽子/著
大人絵本	絵本むかし話ですよ 2	五味 太郎/著
芸事	マボロシの茶道具図鑑	依田 徹/著
エッセイ	97歳の悩み相談	瀬戸内 寂聴/著
郷土資料	広島の囲碁	日本棋院広島県本部
絵本	あめふりぼうず	せな けいこ/作・絵
	やさしいのがっこう キョウベツくんおはなになる?	なかや みわ/さく
	このままじゃ学校にいけません	ベン・フラッシュアース/文
	たいこ	樋勝 朋巳/ぶん・え
	とんでいったふうせんは	ジェシー・オリベロス/文
	ごめんなさい!	いもと ようこ/作絵
	ねこの結婚式	安房 直子/作
	おいで...	有田 奈央/文
	しつもんブック100	tupera tupera/著
	こども六法	山崎 聡一郎/著
よみもの	だれも知らない図書館のひみつ	北川 千ハル/作
	しあわせ村	あだ ちなみ/著
	生き抜くチカラ	為末 大/著
	安倍晴明 (コミック版日本の歴史 71)	加来 耕三/監修
	雷のひみつ	こめ助/まんが
	もうひとつの曲がり角	岩瀬 成子/著
	みかん、好き?	魚住 直子/著
	NHK子ども安全リアルストーリー	岩崎書店/出版

読んでみて!

『グレッタ たったひとりのストライキ』
マレーナ・エルンマン/著
グレッタ・トゥーンベリ/著
ベアタ・エルンマン/著
スヴァンテ・トゥーンベリ/著
羽根 由/訳
海と月社/出版



16歳で世界を動かす気候活動家グレッタ。彼女が「気候のための学校ストライキ」を始めるまでのことや、人類に迫っている危機「気候変動」について、グレッタの家族が語る。世界各地での「グレッタのスピーチ」も多数収録。

『だれもしらない 図書館のひみつ』
北川千ハル/作
石井聖岳/絵
汐文社/出版



夜長森図書館は、夜長小学校の中にある、町の人も使える学校図書館。今日もたくさんの方がやってきました。だけどそこには、やさしい司書のしおりさんも知らないひみつがあつて...



第14回 図書館フェスタ開催!

今年の図書館フェスタも好天に恵まれました。駐車場でのリサイクルブックマーケットには、開場前から長蛇の列で、保存期限の切れた雑誌や、寄贈していただいたものの図書館に所蔵できない本などをたくさんの方に持って帰っていただきました。

また、「名画の世界」と題した展示では、普段は書庫に保管している大型の美術書や、美術鑑賞のための解説本なども合わせて並べ、多くの方に興味をもっていただくことができました。

子ども向け工作では、段ボールを使ったカタカタくたりを作りました。身近にあるもので遊べるおもちゃができ、子どもたちも満足そうでした。

大人向け工作では、立体切り紙で、お花の小さな壁飾りを作りました。細かい作業なので、老眼鏡が必要な方もおられましたが、ともだちとおしゃべりしながらの手芸は、予想以上に楽しいひと時だったそうです。

そのほか、ポップコーンの無料プレゼントや、スペシャル難読クイズなど、一日を通してさまざまな催しを行いました。

多くの皆さまのご参加、ありがとうございました。



11月のふれあい広場は…

「折り紙で動物を折ろう」

11月16日(土)

午前10時30分～12時

能美図書館 2階 研修室

対象 小学生15名(要予約)



簡単そうに見える折り紙ですが、自分で本を見ながら折るのはあんがいむずかしい…。それなら、みんなでいっしょに折ってみよう!

かわいいキツネや人気のコアラ、ゴリラやサルを折るよ♪

図書館員のいちおし

『ナイチンゲール』

アンデルセン/作

カンタン・グレバン/絵

松井りり子/再話

岩波書店/出版



夜うぐいすとも呼ばれるナイチンゲール。はじめてその美しい歌声をきいた皇帝は涙をながします。ところが人々は、宝石のきらめく作り物の鳥に夢中になり…。珠玉のアンデルセン童話をやわらかい色彩とやさしい語り口で描く。(担当:脇田)

予告

12月7日(土)に開催決定!

★「Winterコンサート」

午前11時～

12月14日(土)15日(日)

★「ぬいぐるみのおとまり会」

詳しくは、来月の図書館だよりをお楽しみに!

11月の
ミニ図書

今月の運転手は
はっさくさん♪



今月の展示

※ 展示のテーマ・期間は、変更することがあります。

【かがくのとも 50周年記念展】

「かがくのとも」は、好奇心いっぱいの子供たちに「見て」「考えて」「確かめて」「知る」楽しさをお届けする月刊科学絵本です。1969年の創刊以来、子どもたちの鋭い感受性と好奇心に支えられ、多彩な作品が生まれてきました。「かがくのとも」のテーマは、子どもたちの身の回りのことすべて! 身近な植物、動物、モノ、現象を、事実の羅列ではなくストーリー性を大切にして、子どもたちに伝えます。子どもたちの発見の喜びや驚きを応援する絵本、それが「かがくのとも」です。(福音館書店より)

能美図書館では、約300冊もの所蔵があります。この機会に、かがくの世界をのぞいてみませんか。

『はさみむし』 石森愛彦/さく

『こけをみつけたよ』 今津奈鶴子/さく

『よるのいけ』 松岡達英/さく

『うえきやさんにおまかせを!』 村井健也/ぶん

『むしたちのおとのせかい』 高梨琢磨/ぶん

『ヘリコプターはっしん!』 小輪瀬護安/さく

『あたまのなか』 高橋悠治/ぶん

『ゆびあそび』 笠野裕一/さく

『おとうさんはひつじかい』 白根美代子/さく

『きたのりのシマリスくん』 小道具美枝子/ぶん

『くず』 菅原久夫/ぶん

『くりかえし』 よつもとあきら/さく

ほか

【今月の作家:富安陽子】

1959年東京生まれの児童文学作家。『クヌギ林のザワザワ荘』により日本児童文学者協会新人賞、小学館文学賞、「小さなスズナ姫」シリーズにより新美南吉児童文学賞を受賞。「やまばむすめまゆ」の絵本シリーズや、「シノダ!」シリーズなど著書多数。

『キツネ山の夏休み』 (よみもの・あかね書房)

『だんだら山のバク博士』 (よみもの・理論社)

『オバケだって、カゼをひく!』 (よみもの・ポプラ社)

『コンビニエンス・ドロンプ』 (絵本・福音館書店)

『童話作家のおかしな毎日』 (一般・エッセイ)

ほか

11月1日は「古典の日」です



新元号「令和」の出典として「万葉集」に注目が集まりましたが、「万葉集」以外にも古典の名作はたくさんあります。そこで、古典を読むための入口、手助けとなるような本を読み返してみませんか。

【おすすめ】……「日本の古典をよむ」シリーズ(小学館全20巻)

『古事記』『日本書紀』『万葉集』『古今和歌集』『竹取物語』『土佐日記』『枕草子』『源氏物語』『大鏡』『今昔物語集』『平家物語』『方丈記』『宇治拾遺物語』『太平記』『風姿花伝』『世間胸算用』『雨月物語』『おくのほそ道』ほか。

日本古典文学のベストセラーが、現代語訳と原文で読めます。読書の秋に、いかがですか。

令和元年度 江田島市立図書館 読書活動推進講演会

絵本作家 岡田よしたか氏 講演会

「絵本のおはなしはこうしてできる」



11月10日(日) 13:30～

(受付13:00～13:30)

会場 鷺部公民館1階研修室

定員 50名(事前予約必要)



『ぼくはいったい
なんやねん』
岡田よしたか/著
佼成出版社

能美図書館でも予約を受け付けていますが、定員になり次第締め切りとなります。ご了承ください。講演会終了後、岡田先生の絵本をご持参の方(1人1冊)は、サイン会があります。ただし、当日の絵本販売は行いません。